



川口肥料ニュース



4月に入り水稻農家様では育苗が始まりました。本年は生産者様にとって大変作り甲斐のある年です。なぜなら、米どころでもある新潟県、秋田県のJAが概算金(秋田県は概算金目安)を発表し、昨年比で3割前後UP等、米が引き続き高値で推移する見込みだからです。当該地域の方は儲かる米作りを行うチャンスです。未発表地域においても生産意欲が高まる米価が期待できます！！

高品質、安定収量を目指しましょう

儲かる米作りに、「高品質、安定収量」の確保は欠かせません。昨年残念ながら低品質、収量不足となった要因を整理すると、

- ①登熟不良、籾はあるが中身がない等の「収量不足」
- ②高温障害、作業遅れにより、白未熟粒の発生等の「品質低下」
- ③病虫害発生による「品質低下」、「収量不足」が挙げられます。

これらの対策として、ある篤農家様は、

「根が深く張れる土作りを行い、茎が太く下葉がしっかりした、強い稲体を育てている」とおっしゃられていました。強い稲体を育てることで、

- ①予期しない高温に強く胴割れ・乳白を抑え歩留まりが良い。
- ②登熟がしっかりし、量が取れる。
- ③粒張りが良くデンプンがしっかりたまった美味しいお米になる。

等の効果があるとの事です。

ここに大きなヒントがあるかもしれませんので、ぜひ参考にしてください。

強い稲体を作るためにお勧めしたい土作り資材

基肥には シリカゲル入り高機能肥料「バイシリカ」

- ① ケイ酸は長効きのものに加えシリカゲルが含まれているので、生育初期から収穫まで、稲体にケイ酸を与えることができます。
- ② 崩壊性が良く超微粉が土壌となじみやすいので、吸収効率が高いです。
- ③ アルカリ分を高めてあるので、稲わらの腐熟促進の他、重金属の吸収を抑制する効果が期待されます。
- ④ 秋おこし、春基肥、中間追肥のいずれにも使用できます。



オススメ商品



バイシリカ 保証成分(%)				微量元素 鉄 ほう素 マンガン
<溶性りん酸	アルカリ分	可溶性けい酸	<溶性苦土	
4.0	40.0	30.0	5.0	

倒伏軽減及び高温障害対策には

新商品「ネコみみ立てた」

ネコみみ立てた 保証成分(%)		
水溶性カリ	可溶性けい酸	水溶性ホウ素
20.0	10.0	0.5

- ① 水溶性カリと可溶性ケイ酸により稲の発根と分げつを促します。
- ② 倒伏軽減になり、胴割れやシラタの発生を減少させます。
- ③ 登熟度合いが高くなり、食味が向上するとともに収量も増加します。
- ④ 労働軽減に貢献する、投げ込みパック材です。



川口肥料株式会社

〒437-1416 静岡県掛川市三俣902

☎ 0537-72-2663



川口肥料 HP



松下ライン